日本土真ん中ウォークの魅力

日本の土真ん中県立公園塩嶺高原の標高900～1,000m

【環　境】南北中央アルプス、八ヶ岳連峰、諏訪湖、御岳山の眺望・塩尻峠・勝弦峠・　小野峠の歴史の道、美しい4,500本のもみじ山。その中に、身体に優しいチップロ　ードが延びている。日本中にぶどうは数多くあれど、日本一の美味しさは塩尻のナ　イアガラぶどう。コース途中の東屋でご賞味ください。

COURSE MAP（コースマップ）

1 日本土真ん中の標柱

約20種類、4500本が植栽されている紅葉山の中に、日本の土真ん中を示している。

2 初期中山道

わずか15年ではあるが、最初はこの道を中山道として活用していた。

3 榆沢の一里塚

初期中山道の江戸から58番目の一里塚。一対の塚がほぼ完全な形で残っている。

4 諏訪湖・八ヶ岳連峰遠望

八ヶ岳連邦と諏訪湖が楽しめるスポット。日の出もとても美しく見ることができる場所のひとつ。

5 勝つる峠・穂高連峰遠望

武田信玄と小笠原長時との戦場にもなった勝弦峠。ここからは穂高連峰を見ることができる。

6 チキリヤ分水嶺

雨水が太平洋に流れるか、日本海に流れるかの「水の境界線」となっている。

7 中山道

1615年に初期中山道から、塩尻峠を越え、塩尻宿や本山宿を通る道に変更になった。

8 塩嶺御野立記念碑（塩尻峠）

日本で一番短いお祭り。記念碑の前に関係者が集まって、一礼し終了する祭。

9 岡谷防空監視哨跡

敵機の来襲に備え、昭和14年に設置。関東司令部に通報する重大な使命があった。